

平成26年度 栄村ふるさと復興支援金事業総括書

申請集落等名 志久見区

代表者名 志久見区長 莉和 英治

事業名	地域協働の推進に関する事業
事業区分	地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハードのみ
事業実施期間	平成26年 9月20日 から 平成26年12月22日 まで

1 事業内容

① 自己評価(事業実施率) **A**

小型バックホウを購入し、今まで人力で行っていた水路の泥上げ、農道の側溝上げや小規模な修繕などに利用する。
冬期間のお宮、公民館等の除雪にも利用する。



2 事業効果

② 自己評価(事業効果) **B**

小型バックホウの導入により労力の軽減が図られ、高齢化により年々参加できる人も減ってきている区の協働作業も継続することができる。
道水路の軽微な補修も今までは区の作業でできなかったものが可能となる。
また、災害時の応急復旧も迅速に行うことができる。
冬期間も除排雪に利用でき、豪雪時などの緊急な事態にも対応することができる。

3 今後の取組み

実際現場で使用することによりどの程度労力の軽減が図られるか、バックホウの効果的な運用はどのように行えばいいかなど検討し、よりよく使えるよう改善していく。

※ ①自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示してください。

※ ②自己評価(事業効果)欄は、以下から選択してください。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある